

With

〒862-0939

熊本県熊本市長嶺南3丁目2-12

TEL・FAX共通

096-382-0861

<http://www.try-net.or.jp/~withs/>

99・夏・おれんじ村祭り

吉村春美

8月13日にグリーンコープ長嶺デポで、夏祭りをしました。

当日は昼から、みんなで役割分担を決めて出店の準備をしたり、近所にチラシくばりをしました。

私と高村君と学生ボランティアの大塚さんと3人で、肥後銀行の入り口でチラシ配りをしました。とても暑かったです。準備はちょうちんつくりと飾り付けと焼き肉の肉と野菜を串に刺すのが大変そうと思った。

夕方になり、セッティングしたりしているうちに、楽しみになってきました。それは、労働センター主催のイベントや祭りで、焼き肉やかき氷の食べ物を売ったりしたのは始めてだったのです。出店は、センターの商品、古着、かき氷、焼き肉、ジュースとビールを売りました。中でも、焼き肉が一番の売れ筋で、あっというまに売り切れてしまいました。私も食べたかった。

出店のほかにも、ヨーヨー釣りやゲームコーナー生ゴミ処理機の展示と車椅子の展示もしました。私は、携帯用の電動車椅子が欲しくなりました。

夜7時半から、映画上映もしました。家族連れがたくさんきてくれて、良かった。当日は、江津湖の花火大会と重なったので、人が来てくれるか心配だったけど、花火大会にお客さんを取られなくてよかったと思いました。

グリーンコープの村上さんや松田さん、一甲さん、手伝ってくれた皆さん、ありがとうございました。

また来年するとしたら、はやく計画してやれたらとおもいました。



提灯が夏まつりらしい情景。シャッターの向こうでは映画上映の準備で大わらわ

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

夏まつり スナップ

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



おれんじ村夏まつり名物! (に今からなる) 手すきはがき作り。暑中見舞いにいかが。



各種車いすも展示。パフォーマンスしたかったけど、狭くてできませんでした。



夏まつりといえばヨーヨーつりだよネ! 子どもが集まる。大人も集まる。



かき氷つい目線が…汗だくでハンドルを回してつくるほんとの手作りかき氷だよ。

★ボランティアの皆さん、協力のみなさん、おかげさまで無事成功裡に終了しました。ありがとうございました。



初めての24時間テレビ

高村恭弘

8月21日・22日の両日に新市街で24時間テレビがあり、私は2日目に出ました。

24時間テレビのTシャツを着たときからワクワクしました。

1日目は少しだけいました。「暑かった。」と思い、2日目も「暑い。」と思いましたが、後で思うとそれほどではありませんでした。

私は、「テレビタミん応援団」の公開放送を見ようと、ステージの近くまで行きました。本橋さんはテレビで見るときよりも格好良かった。少し私が負けたと思いました。村上さんも美人だと思いながら見とれました。関島さんとぼってん荒川さんの「帰らんちゃよか。」を聴いて良かった。「テレビタミん応援団」も生で見れて良かった。

見終わってから、労働センターのところ(紙すきコーナー)に帰って、休憩所へ弁当を食べに行きました。一人で食べることが出来ませんので、サンアイの豊住さんに食事介助をしてもらいました。その時「1年に1回だけサンアイの人に食べさせてもらおうと良い気



初めての24時間テレビ参加で張りきる高村(右端)。ワクワクするなあ。

分だなー」と思いました。

沢山の人に紙すきをしてもらい、私たちも嬉しく思います。

夕方になると、ステージ上では、関島さんのミニライブを聴きに行きました。約10曲を聴いて感動しました。

いよいよグランドフィナーレには、もちろん「サライ」の大合唱でした。私は、ステージの上まで上がって歌いました。ステージは暑かった。

楽しい1日でした。来年も楽しみです。



半透明のアーケードを通して夏の日差しが…。む、むしあつう…
おまけにアイロンをつかうので、うちわが大活躍でした。

24時間テレビ
スナップ



間島秀樹さん熱唱。15周年イベントでもこの歌声をぜひ皆さんに。



九州地区「同和」教育夏期講座に参加して

倉田哲也

8月24・25日に鹿児島市内にて九州地区「同和」教育夏期講座が開催されました。労働センターは、熊本県同教と一緒に物販に行きました。九州各県から教員・行政の方や解放同盟の方が4千人程集まり、各分科会に別れて「同和」教育の取り組みについての報告がありました。

私は物販の場所で販売をしながら、特別分科会の話聞くことができました。一日目は落語家の露野伸治さんが、落語の中に部落問題を取り入れて、笑いあり、怒りありで話されました。

二日目はムラ（被差別部落）出身者の方の話でした。ムラを出て、ムラ出身と言うことを語れず、仕事をして結婚して子どもができて、家庭の都合でムラに帰る事になり、そこで子どもが部落差別を受けて、子どもから「部落ってなに？」「なぜイジメられるの？」と追求されて答えてやる事が出来なくて、子どもと自分自身のためにも解放運動を学ばなければいけないという気持ちになったそうです。それまでは自分さえ黙っていれば（ムラ出身者ということ）差別は受けないと思っていたけれど、それは間違いだった事に気づき、解放運動に入ってしまったそうです。

私の知人にもムラ出身の人がいて、居酒屋に飲みに行った時、店のマスターに「今から何処まで帰るの？」と聞かれた時に、知人は住所を最後まで言えなかった事を思い出して、私は後で考えた時に、あれが部落差別の影響を受けて、知人は住所を最後まで言えなかったのかと思いました。あらゆる差別は受ける側の問題ではなく、差別する側に正しい認識がないために差別をしてしまうのだと思います。今、人権教育と言う響きのいい言葉で騒がれていますが、ややもすると視点が見えにくくなっています。同和教育の視点を持って取り組む必要があります。

◇おれんじ村リサイクルコーナーより 不用品のご寄付のお願い◇

おれんじ村リサイクルコーナーでは、ただ今、品揃えのため、小物類、贈答品、秋冬物洋服、子供服、くつ他ご寄付を募っています。物入れに眠っている不用品がおありでしたら、どうぞよろしくお願い申し上げます。なお、恐縮ながら、衣類は洗濯済みの物をお願い致します。

阿蘇山上でエコロジー推進&国際交流

火山博物館紙すき体験コーナー

8月8日(日)、阿蘇の火山博物館に、牛乳パック紙すき体験コーナーをその日するという事で呼ばれて行きました。メンバーは、市瀬・高村・川元・米田・村田です。

到着すると、池永館長と、コーナーを担当した若い男性館員の原田さんが出迎えてくださいました。

コーナーは博物館の3階ロビーに設けてありました。「紙すき体験コーナー」「無料」など、大小5つのパネルが作って設置してあって感激でした。担当の原田さんが作ってくれていたのです。

窓はパノラマふうで、火口縁から草千里の端までぐるっと見渡せました。池の向こう岸近くにいる牛たちが豆粒みたいに小さく見えました。阿蘇山上は台風なみの強風が吹き付け、上空は雲がどんどん動き、トウモロコシ売場のパラソルがばたばたとはためいていました。そんな中でも、夏休みの日曜日を心ゆくまで楽しもうと、大勢の家族連れやカップルが草千里に出ていて、馬に乗ったり、放牧してある馬や牛の群を見たりしていました。雨でも降らないと、なかなか3階までは来てもらえないかなと初めは少し心配しました。

しかし、この階のホールでは、阿蘇の火山活動を紹介する映画の上映があるので、それを見に来たお客さんに、上映の合間に手すきはがき作りを体験していただくことができました。紙すきした方には、8月13日のおれんじ村夏まつりのチラシを差し上げましたが、さすが有数の観光地だけあって、県外から来た人も多く、「あら、東京から来てるから。」「じゃ無理ですね、アハハ。」なんて会話もしばしばでした。韓国から来たグループもありました。とても仲のよさそうなお二人は、男性の方が、日本語も流暢で、女性の方がはがきを作るとき私たちの説明を通訳してくれました。とても気さくな人で、女性も目をきらきらさせて、喜んではがき作りをされたので、私たちとしてもとても楽しく印象深いひとときでした。

ロビーには、昔風に店をしつらえた駄菓子コーナーがあって、若い女性が店番していました。もう一人、小さなカウンターに映画の案内をする、すてきな制服の女性がいて、私たちは朝から夕方までいたものですから顔見知りになりました。

2階には、阿蘇の地質や火山活動、動物などを紹介する展示があります。その中ほどの小部屋が、地球に優しい資源リサイクルの展示場になっていました。ガラスのベレットやペットボトルなどとともに、紙資源のリサイクルコーナーもあり、私たちの活動も紹介してありました。そこで、なぜ火山博物館で紙すき体験なのか納得しました。「火山-地球-エコロジー-資源再利用」という連関なのでした。

3時半には片づけを始め、館長と原田さんの見送りを受け、4時過ぎに博物館をあとにしました。お二人は、ときどき様子を見にきたり、準備片づけを手伝ったり、なにかとお世話してくださいました。紙すき講師としての報酬もいただきました。本当にありがたいことでした。

57号線の渋滞は予想通り大変でしたが、なんとか明るいうちにセンターに帰り着きました。

五福公民館紙すき教室に行って

♣「せんせい」と呼ばれてうれしかった♣

市瀬恵



8月18日の2時30分から4時まで五福公民館の会議室で、紙すきハガキ作りがありました。労働センターからは2名が参加しました。その日は紙芝居を持っていったので、初めに紙芝居「ボイしていいかな」をして、それから紙すきを始めました。

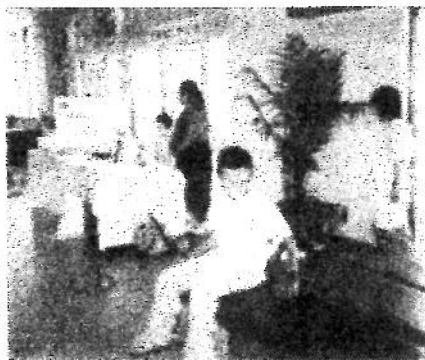
私は子どもたちがアイロンで手をやけどしないように見てたり、写真を撮ったり、わからない子どもたちにハガキ作りを教えました。子どもたちが私のことを、「先生。」とか「おねえちゃん教えて。」と言っていたのでうれしかったです。



♣五福公民館に紙すきにきた子どもたち。おかあさんやおじいちゃんに手伝ってもらったり、友だちに教えたりしながら、満足ゆくまで作りました。



阿蘇の絶景を見ながらの紙すき体験。「夏休みの思い出にどうぞ」



映画上映中はちょっとひまでした。

阿蘇火山博物館
紙すき体験コーナー
(8月8日)にて

出会い・触れあい・支えあい

一甲宜男

5. それからまた1年

「ハイ、いいそうです。」の声を聞いて1年後、1987年10月7日、野口さんからの電話です。

「もしもし、労働センターです。あす、7時半から運営会議をします。来られますか？」と、どうも野口さんらしいのです。

私は聞き返します。

「野口さん？」

「ハイ。」との返事。

こんなに長い言葉が……もともと話せる人なのに、小さい時からの精神的苦痛によって声が出なかっただけなのです。

もう大丈夫、これだけの言葉が出たんだから……と、嬉しくなったのですが、今度は私の方が、しばらく「……。」沈黙です。

（きついなー。それに、明日の夜は優勝を決める、大事な巨人・大洋戦があるのに）

でも、こんな長い言葉を聞いたのに「イヤ」とは言えないです。

「うん、行くよ。7時半からね、分かった。」

と、言って電話を切ったのでした。

本当に彼女の声だったの？夢を見ているような気持ちがしばらく続きました。

6. 仕事の広がり

野口さんは労働センターで働くようになってからも、相変わらず喋ることはなく、黙って石けんの袋詰めをしていました。

そのうち、池田さんたちの食事作り、食事の介助、そして後片付けをするようになり、その上、センターの仕事が終わると、池田さんの家に行き、彼の介護もするようになったのでした。（With 8月号p9参照）

当然のように、「野口さん。」「美枝ちゃん。」「お願い。」「ありがとう！」との声かけが星の数ほど浴びせられたにちがいありません。野口美枝子さんは、障害者労働センターにとって欠くことの出来ない人になっていったのでした。

次の日、私は、労働センターの運営会議に出席し、野口さんの生き生きした笑顔を見たのです。

ダイスケのこと(1)

—思い起こすままに—

中村 倭文夫



ありし日の池田大輔さん 保田窪のセンターでバック開きの仕事時のスナップ

あの日のこと、正確にはあの二日間のことから書かねばならない。生々しい未だに温もりをもって私の魂の裡に燃えさかているあの二日間のダイスケについて。その終焉の姿について。

1996年3月3日夕刻一。「ダイちゃんが大変？」と言う放ってカミサンが事務所を飛び出した。何が起こったのかを問う間もなく、息をきらして出ていくカミサンを見送りながら、「また排泄を失敗したのかな」と、そのとき私は悠長なことを考えていたのだった。

「ダイチャンが意識不明！ すぐ来て！」折り返しかかってきたカミサンからの電話を聴くや私も事務所を飛び出した。

そして私が目の当たりにした光景。

既に意識を失ってベッドにあお向けになったダイスケに、西日本病院の訪問看護婦のMさんとYさんが必死に救命処置を行っていた。二人はすぐにベッドからダイスケを畳に下ろし、Yさんは心臓マッサージを続け、Mさんは唇から息を吹き込み、「ダイチャン頑張っ！」と大声で呼びかける、呼びかける……。

茫然と声もなくその場に立ち尽くしながら、これはいったい何なのだ、今日の前で何が起きているのだ。違う。嘘だ、これは何かの大きな間違いだ。夢を視ているのかもしれない、途方もない不条理な夢を—私は完全に動揺していた。

「救急車を！」

誰かに促されて私ははじけるように受話器をつかみ救急車を呼び、それから表へ飛び出した。見るに耐えられない光景から逃げ出すように。まだ肌寒さの残る大気の中で震えながら救急車を待った。どれくらいの時間待ったのか、記憶は定かでないけれど、遠くからピーポーピーポーと救急車のサイレンが聞こえ始めた時には、思わずそちらの方向に走りかけた。

そして、二人の看護婦さん共々ダイスケは救急車で西日本病院へ。

もはや事態は夢でもなく不条理でもなく、まぎれもない現実なのだ。ようやく私は自らに何かを納得させようとしていた。(つづく)

＊池田大輔：くまもと「障害者」労働センター設立(1984年)メンバーのひとり。初代代表を務めた。その後、ライン工房に移るも、そのカリスマ性にして、メンバーにとっては伝説的存在となった。

熊本シネマランド

54

編集協力・キネコム

(熊本に映画博物館を創ろう会)

今・月・の・シ・ネ・マ

グロリア

三年の刑期を終え、仮釈放された犯罪組織の女グロリア。組織に舞い戻ったものの、彼らの裏切りにあった上、人質としてとったはずの少年と共に、組織から追われるはめに。

J・カサヴェテス監督の80年の作品「グロリア」を、シドリー・ルメットがリメイク。

シャロン・ストーン演じる子供嫌いの組織の女が、逃避行を続けるうちに、徐々に母性本能に目覚め、命がけて少年を守り抜いていく姿が見もの。

音楽を、あの有名なハワード・ショアが担当。80年の作品とはひと味違った作品に仕上がっている。

今・月・の・シ・ネ・マ

雨の訪問者

今ではあまり流行らなくなってしまったフランス映画だが、かつては日本でも全盛期を迎えたこともある。例えばルネ・クレマン。彼は「禁じられた遊び」や「太陽がいっぱい」など情感豊かな作品の中にチョッピリサベンスを入れるのが得意。

この作品も、当時中学生だった私を魅了した。C・ブロンソンのお世辞にもハンサムとは言えない無愛想な顔と、乱暴な動作に、どうして引かれるのかわからないまま、グイグイとラストまではまってしまったのを覚えている。M・ジョベールのフランス女らしい可愛らしさと、フランシス・レイの音楽に酔わされた。男の優しさとクールさ。女の幼さと色気が交互にミックスされた作品だ。

Let's go to the Movies! 99' 10月

☆映画¥1,000デー・レディースデー(毎水曜)、身障者、シニアサービス、毎月一日の感謝デー

熊本東映	☎356-7393	金融腐食列島[呪しゅばく縛]~10/22	=月曜のみ¥1,200	ドリームメーカー10/23~
東宝1	☎352-1718	秘ひみつ密		
東宝2	☎352-1718	シンプル・プラン~10/中旬		プリティ・ブライド10/中旬~
東宝プラザ1	☎352-0952	スター・ウォーズエピソード1ファントム・メナス~10/22		シックス・センス10/23~
東宝プラザ2	☎352-0953	エントラップメント~10/1		ホーンティング10/2~
セントラルシネマ1	☎353-4050	マトリックス		
セントラルシネマ2	☎356-3100	スター・ウォーズエピソード1~10/1		ホーンティング10/2~
セントラルシネマ3	☎352-3592	アイス・ワイド・シャット~10/8		ディー・ブルー10/9~
セントラルシネマ4	☎356-7904	グロリア~10/初旬		パーシティ・ブルース10/初旬~
(右の番組を上の4館いずれかで上映)				
DENKIKAN	☎352-2121	オースティン・パワーズ デラックス~10/8		パッファロー'86 10/9~
	★レイトショー→	54フィフティ・フォー~10/8	未定	ハイ・アート10/16~
熊本松竹1	☎354-3611	マトリックス		
熊本松竹2	☎354-3612	ノッティングヒルの恋人		
シネバラダイス	☎211-3360	サイモン・バーチ/ヴァージン・フライト(入替制)~10/8		運動靴と赤い金魚10/9~
	★レイトショー→	トランスミッション~10/1	海を見る他本~10/8	ホームドラマ~10/15
		レスラン~10/25		アナザー・ティーン・パラダイス10/23~

*上記スケジュールは、9月15日時点での予定です

☆熊本の映画情報の詳細については、<http://ww7.tiki.ne.jp/~shadow/> で。

労働センター15周年とおれんじ村開村記念に （あの「かえらんちゃよか」の作詞・作曲者） 関島秀樹さん出演決定！！

先日、仕事の関係で熊本へ来ていた関島さんに会う事ができた。関島さんとは、4月のおれんじ村祭りで、一甲先生の紹介により、ライブをして下さって以来のお付き合いです。今回、関島さんに15周年イベントのコンサートの出演をお願いしたところ快く引き受けて下さいました。関島さんは、今年、芸能生活20周年記念で、故郷の荒尾市の荒尾総合文化センターでコンサートを11/13（土）開く予定です。熊本でもコンサートを開きたいと思っていたようでしたので、ふたつ返事で引き受けてくれました。

労働センターの15周年記念イベントは、11/20（土）PM2:00より上通りの同仁堂ホールで行います。

第1部は、関島さんのソロコンサートですが、労働センターのみんなとのトークあり、一緒に歌うコーナーありと盛り上げたいと思います。また、第2部では、地元入権バンドとセンターのみんなとの、労働センターの歴史やこれからの目標などの話しが聞けるかもしれません。

ぜひ会場に来て、関島さんと労働センターのみんなと楽しい時間を過ごして下さい。

米田信也

写真は4月おれんじ村まつりでのミニコンサート風景



8月の日報から

2日 県同教販売/教育会館
 8日 紙すき教室/阿蘇火山博物館
 9日 24TVの打ち合わせ/KKT
 13日 おれんじ村夏祭/労働センター
 18日 紙すき教室/五福公民館
 20日 講演/松橋養護学校
 通信発送
 21日~22日 24時間TVで紙すき
 /サンロード新市街
 24日~25日 九同教大会販売/鹿児島
 25日 市同教販売/市民会館、マルパルク
 28日 夏祭/ライン工房

東部市民センター 70.9kg
 幸田市民センター 41.7kg
 南部市民センター 16.4kg
 花園市民センター 20.5kg
 大江市民センター 27.5kg
 西部市民センター 40.1kg
 託麻市民センター 52.8kg
 清水市民センター 95.0kg
 花園市民センター 36.0kg
 龍田市民センター 18.5kg
 庄田地域福祉コミュニティセンター 5.5kg
 春竹地域福祉コミュニティセンター 27.5kg
 向山地域福祉コミュニティセンター 22.0kg
 中島地域福祉コミュニティセンター 9.6kg
 城南地域福祉コミュニティセンター 13.2kg
 鶴地域福祉コミュニティセンター 9.5kg
 一新地域福祉コミュニティセンター 8.5kg
 御山地域福祉コミュニティセンター 48.0kg
 松尾地域福祉コミュニティセンター 3.5kg
 松尾西地域福祉コミュニティセンター 22.5kg
 城山地域福祉コミュニティセンター 23.0kg
 小島地域福祉コミュニティセンター 20.2kg
 台信商店 53.0kg
 五福地域開発センター 33.8kg
 キッチン岡田 10.0kg
 スカイマート新地店 167.2kg
 スカイ上南部店 0.5kg
 スカイ尾ノ上店 120.5kg
 くまもと生協 596.4kg
 グリーンコープ共生社南支部 574.5kg
 グリーンコープ共生社東支部 924.0kg
 グリーンコープ共生社西支部 498.8kg
 グリーンコープ共生社北支部 832.9kg
 グリーンコープ鹿児島 970.0kg
 グリーンコープ始良 140.0kg
 物流センター 1589.0kg
 鮎田総合支所 59.0kg
 天明総合支所 34.0kg
 北部総合支所 21.0kg
 河内総合支所 23.0kg
 個人4人分 19.8kg
 JA小山・戸島支店 5.8kg
 JA御幸支店 14.0kg
 一新小学校 64.0kg
 川尻小学校 32.0kg
 熊本保健所 1.0kg
 熊本西保健所 2.5kg
 南部保健センター 5.9kg
 北部保健センター 10.0kg
 中央公民館 5.0kg
 甲斐新吾様 0.4kg
 熊本市役所 46.7kg
 サンリー菊陽寿屋 317.6kg
 熊本総合女性センター 14.6kg

99年8月
上質紙回収

YMCA長嶺センター 11.0kg
 YMCA国際センター 6.4kg
 YMCA中央センター 43.0kg
 くまもと生協 274.0kg
 グリーンコープ共生社東支部 217.5kg
 グリーンコープ玉名 151.0kg
 福田病院 54.5kg
 ミヤデン 14.0kg
 古崎塗装 4.0kg
 中山構造研究所 46.0kg
 中小企業家同友会 22.0kg
 アートプロセス 80.5kg
 西日本リハビリテーション学院 21.9kg
 松橋養護学校 3.7kg
 九州オフィスオートメーション 25.5kg
 熊本ゼミナール武蔵ヶ丘校 10.4kg
 熊本ゼミナール上熊本校 33.0kg
 熊本県社会福祉協議会 53.0kg
 熊本県同和教育研究協議会 35.0kg
 熊本県福祉人材センター 32.0kg
 熊本県高齢者総合相談センター 1.0kg

一九八〇年第三種郵便物認可(毎月四回 五・十・十五・二十の日発行) 発行日 一九九九年 九月十五日(定価五十円)
 KAPD通巻四九〇号 発行人 熊本県身体障害者
 定期刊行物協会の 熊本市大江五丁目五十二番 片岡ビル1Fヒューマ
 トワーク・熊本県

99年8月

牛乳パック回収

スーパーレットタニタ 88.3kg
 熊本東郵便局 29.5kg
 平成郵便局 31.5kg
 田迎郵便局 24.0kg
 佐土原郵便局 32.2kg
 秋津郵便局 39.1kg
 横手郵便局 20.0kg
 熊本中央郵便局 48.9kg
 戸島団地郵便局 46.1kg
 上熊本郵便局 12.2kg
 上通郵便局 19.3kg
 京町郵便局 13.1kg
 南千反畑郵便局 4.3kg
 城東郵便局 15.7kg
 北帯山郵便局 46.8kg
 大江6丁目郵便局 23.0kg
 小島郵便局 70.5kg
 貯金事務センター郵便局 3.0kg
 銭塘郵便局 19.7kg
 武蔵ヶ丘団地郵便局 57.3kg
 川尻郵便局 58.8kg
 北水前寺郵便局 49.0kg
 水前寺駅前郵便局 10.5kg
 水前寺公園郵便局 13.5kg
 北部郵便局 10.0kg
 高平郵便局 97.7kg
 野越郵便局 4.6kg
 供合郵便局 6.2kg
 東海学園前郵便局 2.5kg
 江津郵便局 14.0kg
 近見郵便局 13.0kg
 二本木郵便局 27.3kg
 本山郵便局 25.0kg
 麻生田郵便局 15.7kg
 萩原郵便局 11.0kg
 秋津市民センター 26.5kg

編集後記

残暑厳しい中にも早朝の冷え込みに秋を感じる今日この頃です。
 ただ今、私たちは通常業務をこなしながら、15周年記念イベントに向けて、運営委員や有志の皆さまとともに実行委員会を組織し、取り組んでいるところです。
 どうぞ、11月20日、皆さまのおいでを心からお待ち致しております。

労働センター一同

